

令和8年度高知県消防学校教育訓練計画

目 次

1	教育訓練の目的と教育方針	1
2	教育の種類及び内容	1
3	教育訓練計画表	3
4	教育訓練日程表	4
5	教育科目及び時間数	5
6	入校手続	13

1 教育訓練の目的と教育方針

消防職員及び消防団員に対し、消防の責務を正しく認識させ、資質の向上、学術及び技能の修得並びに体力及び気力の鍛錬を図り、幅広い視野と豊かな人間感覚を持って、職務を遂行し、地域住民の信頼と期待に応え得る消防人を育成することを目的とし、次の教育方針をもってこれにあたる。

- 1 消防責務の自覚
- 2 厳正な規律と団結
- 3 心身の鍛錬
- 4 消防実務の習熟

2 教育の種類及び内容

1 消防職員教育

(1) 初任教育

新たに採用された消防職員を対象に、消防の責務を認識させるとともに、基礎的な教育訓練を実施し、消防職員として必要な知識・技能の修得と体力の練成を行い、職場での業務に広く対応できる職員を養成する。

(2) 専科教育

現任の消防職員を対象に、専門の分野について、高度な知識及び技能を修得させる。

ア 救助科

火災や交通事故、水難事故、自然災害など、あらゆる災害現場で活動するための人命救助に関する専門的な知識、救助技術を有する救助隊員を養成する。

イ 救急科

救急業務に従事することとなる職員に対し、「救急隊員の行う応急処置等の基準」に基づき、応急処置時における的確な観察・判断力、必要な専門的技能を修得させる。

ウ 警防科

火災や自然災害などの災害に対応するためのより高度な知識や技術を修得させるとともに、現場部隊に対する適切かつ効果的な指揮要領を修得させる。

エ 火災調査科

火災調査業務の重要性を認識させるとともに、各種実験や模擬火災現場等から、火災調査要領に関する専門的な知識と技能を修得させる。

(3) 幹部教育

幹部科

指導的立場にある職員に対し、組織管理、危機管理、および人事管理に必要な高度な知識・知見を修得させるとともに、職責遂行に必要な判断能力を養い、組織全体を円滑

に管理運営できる幹部職員を養成する。

(4) 短期研修

ア 若年層研修

採用からおおむね3年～5年の消防職員に対し、基本的な知識、技術の学習機会及び訓練環境を提供する。

イ 火災性状体験研修

火災性状を体験的に学習することで、火災対応力及び安全管理意識の向上を図る。

ウ 地域防災指導者研修

地域の防災力向上を図るために開催する住民を対象とした訓練の指導者を育成する。

2 消防団員教育

消防団員を対象に、消防団活動に必要な知識、技術の修得を図るために基礎教育、幹部教育及び特別教育を実施する。

(1) 基礎教育

新任の消防団員を対象に、基本的な知識技術を修得させ、効果的な消防現場活動ができる団員を養成する。

(2) 幹部教育（指揮幹部科）

ア 現場指揮課程

指導的立場にある消防団幹部の者に対し、実践的訓練を中心とした教育訓練により消火・救助等の知識及び技術を修得させる。

イ 分団指揮課程

指導的立場にある消防団幹部の者に対し、団本部等で指揮を行うために必要な知識及び技術を修得させる。

(3) 特別教育

ア ポンプ操法指導員講習

ポンプ操法を指導する消防団員の指導技法や技術などのレベルアップを図る。

イ 特別（移動）教育

市町村（消防本部）の要請によって、現地に出向して教育訓練を行い、消防団員としての必要な知識及び技能を修得させる。

3 一般教育

一日震災訓練

自主防災組織のメンバー等を対象に、震災時に対処できる実践的な教育訓練を行うことで、地域における防災体制の充実・強化を図る。

3 教育訓練計画表

種 別		対 象	実施予定期間	延日数	実日数	回 数	受入人員 (1回当)	研修方法	
消防職員	初 任 教 育	新たに採用された消防職員	令和8年4月3日～9月18日	169日	115日	1回	60人	全寮制	
	専科教育	救 助 科	救助隊員として一定の基礎体力を有し救助業務に従事している者又はその予定者。年齢は原則として、40歳を上限とする。	令和8年9月28日～10月29日	32日	23日	1回	30人	全寮制
		救 急 科	救急業務に従事しようとする者	令和8年11月4日～12月24日	51日	36日	1回	60人	全寮制
		警 防 科	分隊(小隊)を指揮する立場の者又はその予定者	令和9年1月14日～2月4日	22日	16日	1回	30人	全寮制
		火 災 調 査 科 (隔 年 開 催)	火災調査業務に従事している者又はその予定者	令和9年1月19日～2月5日	18日	14日	1回	20人	全寮制
		幹 部 科	消防士長以上の階級にある者であつて指導的立場にある者	令和9年2月9日～2月19日	11日	8日	1回	30人	全寮制
	短期研修	若 年 層 研 修	採用後おおむね3年～5年の者	令和8年9月30日～10月1日	2日	2日	1回	30人	通 学 または 宿 泊
		火 災 性 状 体 験 研 修	コンテナ施設での火災性状体験を経験していない者で、階級の上位者から全職員	①令和8年12月11日 ②令和9年 2月12日	1日	1日	2回	20人	通 学
		地 域 防 災 指 導 者 研 修	住民に対する防災訓練を指導及び推進する者	令和9年2月24日～27日	4日	4日	1回	30人	全寮制
	消防団員	基 礎 教 育	消防団員の階級にある者等	前期 ①令和8年5月30日～31日 ②令和8年7月 4日～ 5日 ③令和8年7月18日～19日	4日	2日	3回	60人	現地通学
後期 ①令和8年11月21日～22日 ②令和9年 2月20日～21日				2日					2回
幹 部 教 育		指 揮 幹 部 科 (現 場 指 揮 課 程)	班長以上の階級にある者等	令和8年10月17日～18日	2日	2日	1回	60人	通 学 または 宿 泊
		指 揮 幹 部 科 (分 団 指 揮 課 程)		令和8年12月5日～6日	2日	2日	1回	60人	通 学 または 宿 泊
特 別 (移 動) 教 育		地区消防団員	随 時					60人	現地通学
ポンプ 操 法 指 導 員 講 習		ポンプ操法経験者又は班長以上の階級にある者でポンプ操法指導者としての立場にある者	令和8年11月14日～15日	2日	2日	1回	30人	通 学	
一 般 教 育	一 日 震 災 訓 練	自主防災組織のメンバー等	①令和9年2月25日 ②令和9年2月27日	1日	1日	2回	48人	通 学	

※予防査察指導者研修については令和8年度より予防査察科に併合することとし、廃止とする。

4 教育訓練日程表

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	※				
4月	職員	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木					
	団員	初任教育																																		
5月	職員	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日				
	団員	初任教育																													基礎(前)①					
6月	職員	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火					
	団員	初任教育																																		
7月	職員	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金				
	団員	初任教育																																		
8月	職員	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月				
	団員	初任教育																																		
9月	職員	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水					
	団員	初任教育																								卒業式		救助科								
10月	職員	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土				
	団員	救助科																若年		現場指揮課程																
11月	職員	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月					
	団員	救急科														ポンプ操法				基礎(後)①																
12月	職員	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木				
	団員	所属										救急科										分団指揮課程						火災体験								
1月	職員	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日				
	団員	警防科																																		
2月	職員	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火					
	団員	警防科										火災調査科										火災体験				幹部科						地域防災指導者研修				◎2月25日(木) 27日(土) 一日震災訓練
3月	職員	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水				
	団員	基礎(後)②																																		

※振替休校日:【昭和の日】4月29日(火)→5月1日(金)、【山の日】8月11日(火)→8月14日(金)
 【建国記念の日】2月11日(木)→2月12日(金)(幹部科のみ)
 初任教育所属実務研修: 8月10日(月)~8月13日(木)
 救急科所属実務研修: 12月3日(木)~12月4日(金)

5 教育科目及び時間数

1 消防職員に対する教育

(1) 初任教育

期 間・・・令和8年4月3日（金）～9月18日（金）

種 目	教 科 目	項 目	時間数	総時間数
基礎教育	倫理	講話、人権教育	5	5
		効果測定		
	法学基礎・消防法	法学基礎	6	18
		消防法	10	
		効果測定	2	
	消防組織制度	地方自治制度	2	9
		消防制度	6	
		効果測定	1	
	サービスと勤務	地方公務員制度	2	15
		公務員倫理	2	
		消防職員の処遇	2	
		職場生活	2	
		個人情報保護	2	
		文書実務	2	
		通信	2	
		効果測定	1	
	理化学	現場活動の物理	4	11
		燃焼理論と化学	3	
		消防活動と電気	3	
		効果測定	1	
実務教育	予防広報	防火防災管理・消防広報	7	8
		効果測定	1	
	危険物	消防危険物	13	20
		危険物査察	7	
	消防用設備	消防用設備	11	12
		効果測定	1	
	査察	消防査察	11	19
		査察シミュレーション	7	
		効果測定	1	
	建築	消防同意・建築法令・規制	9	10
		効果測定	1	
	安全管理	安全管理・火災性状と放水技術	35	36
		効果測定	1	
	特殊災害と保安	酸素欠乏・保安	2	2
	火災防ぎよ	概論・建物・林野・油	7	12
		火災防ぎよの実技	4	
		効果測定	1	
	火災調査	火災調査	7	15
		火災調査実習	7	
		効果測定	1	

種 目	教 科 目	項 目	時間数	総時間数
実務教育	防災	防災対策・広域応援・震災訓練	11	23
		土砂災害	2	
		水防法	2	
		気象と災害	3	
		水防工法	4	
		効果測定	1	
	救急	総論・傷病者接触・J P T E C・救急法	22	22
	消防機械・ポンプ	消防機械・ポンプ	10	10
実科訓練	訓練礼式	訓練礼式	27	27
	消防活動訓練	消防活動概論・消防活動訓練	75	103
		ポンプ操法	21	
		実技効果測定	7	
	消防活動応用訓練	消防活動応用訓練	86	86
	救助訓練	救助概論	3	99
		救助訓練	91	
		実技効果測定	5	
	体育	体育	6	45
		スポーツ障害	3	
		栄養管理	5	
		体育理論・消防メンタル	7	
		体力練成・持久走	14	
		体力測定	10	
機器取扱訓練	機器取扱訓練・基本結索	40	40	
効果測定	学科効果測定（消防活動、救助）	2	2	
その他	実務研修	所属実務研修	28	28
	選択研修	水上安全法	28	63
		無線通信	14	
		施設実地研修	21	
	行事・その他	意見発表	1	65
		入校式	3	
		卒業式	2	
		実技訓練発表	3	
		防災訓練視察・見学	7	
		救助大会視察・見学	7	
		消防署・空港施設視察・見学	7	
		研修旅行	21	
	その他	14		
合 計				805

(2) 専科教育

ア 救助科

期 間・・・令和8年9月28日（月）～10月29日（木）

教 科 目	項 目	時間数	総時間数
安全管理	安全管理理論・火災性状	8.5	11
	小隊指揮	1.5	
	人材育成・訓練企画	1	
災害救助対策	U S A R・狭隘空間救助	14	26
	D M A T・狭隘空間救助	7	
	消防広域応援	2	
	震災対策・現場活動事例	3	
救助訓練	基本訓練	4	84
	ロープレスキュー	31	
	交通救助訓練	14	
	火災救助訓練	28	
	土砂災害	7	
総合訓練	総合訓練	8	18
	学生企画訓練	7	
	振り返り訓練	3	
体育	体育理論・消防メンタル	7	7
課題研究	課題研究・発表	7	7
効果測定	効果測定	1	1
行事・その他	行事・その他	7	7
合 計			161

イ 救急科

期 間・・・令和8年11月4日（水）～12月24日（木）

教 科 目	項 目	時間数	総時間数
講話	講話	1	1
救急業務及び救急医学の基礎	総論（医療体制・他機関連携）	2	30
	総論（沿革と意義・運用体制）	2	
	総論（関連法規・社会保障・福祉）	3	
	救急業務各論	3	
	医学概論	1	
	解剖生理	14	
	通信指令要領	5	
応急処置の総論	観察と判断	1	53
	応急処置総論・各論	49	
	災害と多数傷病者対応	3	
病態別応急処置	外傷	3	28
	診療・放射線・熱傷・電撃傷	4	
	麻痺・頭痛・めまい	3	
	呼吸困難・ショック・意識障害	4	
	腹痛・腰背部痛・喀血・吐血・下血	3	

	胸痛・動悸	2	
	溺水・異物・環境障害	3	
	緊急度と重症度・心肺停止	1	
	メンタルヘルス・PTSD	3	
	中毒	2	
特殊病態別応急処置	小児・新生児	4	15
	産婦人科・周産期	2	
	高齢者・精神障害	4	
	感染症・感染防止	3	
	その他の創傷処置	2	
実習及び行事	シミュレーション実習	42	125
	体位・保温管理	2	
	資器材取扱	2	
	各種搬送法	3	
	多数傷病者発生時対応訓練	4	
	高エネルギー外傷	7	
	救急ヘリ搬送	2	
	病院・所属実務研修	21	
	学科・実技効果測定	12	
	行事・その他	30	
合 計			252

ウ 警防科

期 間・・・令和9年1月14日（木）～2月4日（木）

教 科 目	項 目	時間数	総時間数
防災	気象と災害（土砂災害対策）	2	2
消防戦術と安全管理	安全管理・火災現場指揮	7	12
	消防設備	3	
	火災防ぎょ・消防戦術	2	
実技訓練	警防技術訓練	19	84
	指揮訓練	33	
	燃焼実験	1	
	火災防ぎょ戦術	7	
	火災性状	7	
	学生企画訓練	7	
	ポンプ運用	7	
	図上訓練	3	
効果測定	効果測定	1	1
事例研究	教育技法・企画要領・課題解決能力	3	3
行事・その他	行事・その他	10	10
合 計			112

エ 火災調査科

期 間・・・令和9年1月19日（火）～2月5日（金）

教 科 目	項 目	時間数	総時間数
原因調査関係法規	火災調査概論	2	4.5
	放火犯罪	1.5	
	情報公開と保護	1	
原因調査・損害調査・ 鑑定	事故情報収集制度	1.5	34.5
	燃焼理論	1	
	写真撮影要領	1	
	火災調査の進め方・実習の進め方	5	
	火災報告取扱要領	2	
	実況見分要領	4	
	車両火災の見分要領	4	
	損害調査要領	3	
	電気機器鑑識要領	4	
	燃焼機器鑑識要領	4	
	質問調査要領	1	
	燃焼実験	4	
調査実習	模擬家屋火災調査	11	15
	鑑識調査実習	4	
調査書類	調査書類作成・発表	31	31
事例研究	火災事例・模擬裁判	2	2
効果測定	効果測定	1	1
行事・その他	行事・その他	10	10
合 計			98

(3) 幹部教育

幹部科

期 間・・・令和9年2月9日（火）～19日（金）

教 科 目	項 目	時間数	総時間数
講話	講話	1	1
訓練礼式	訓練礼式	1	1
消防財政	消防財政	1	1
人事業務管理	惨事ストレス	2	21
	消防メンタル	7	
	教育技法	4	
	部下の指導・人権	3	
	指揮・マネジメント教育 (チームアプローチ・ペップトーク)	5	
安全管理	組織における安全管理体制	4	4
現場指揮	現場指揮・安全管理	3	3
事例研究	特殊災害指揮要領	4	20
	課題研究（討議・発表）	16	
行事・その他	行事・その他	5	5
合 計			56

(5) 短期研修

ア 若年層研修

期 間・・・令和8年9月30日（水）～10月1日（木）

教 科 目	項 目	時間数	総時間数
予防	消防用設備・防火防災管理・実習等	6	6
安全管理	安全管理・放水要領	4	6.5
	火災性状体験訓練	2.5	
行事・その他	行事・その他	1.5	1.5
合 計			14

イ 火災性状体験研修

実施日・・・第1回 令和8年12月11日（金）

第2回 令和9年2月12日（金）

教 科 目	項 目	時間数	総時間数
安全管理	火災性状	1.5	7
	燃焼実験	1.5	
	体験訓練	4	
合 計			7

ウ 地域防災指導者育成研修

期 間・・・令和9年2月24日（水）～27日（土）

教 科 目	項 目	時間数	総時間数
指導要領	指導技法	14	28
	指導演習	14	
合 計			28

2 消防団員に対する教育

(1) 基礎教育

区 分		期 間 等
前 期	第 1 回	令和8年5月30日（土）～31日（日） 西部地区を対象として現地で実施（2日間通学）
	第 2 回	令和8年7月4日（土）～5日（日） 東部地区を対象として現地で実施（2日間通学）
	第 3 回	令和8年7月18日（土）～19日（日） 中央地区を対象として消防学校で実施（2日間通学）
後 期	第 1 回	令和8年11月21日（土）～22日（日） 消防学校で実施（1泊2日宿泊または2日間通学）
	第 2 回	令和9年2月20日（土）～21日（日） 消防学校で実施（1泊2日宿泊または2日間通学）

教 科 目	項 目	時間数
講話	講話	1
訓練礼式	訓練礼式	2
組織制度	組織制度	2
機器取扱い訓練	資機材取扱い訓練	6
	放水訓練（機関運用訓練）	8
火災防ぎょ	火災防ぎょ・消火戦術	2
防災	土砂災害	3
	地震対策	
緊急自動車運行管理	緊急自動車運行管理	1
行事・その他	行事・その他	3
合 計		28

(2) 幹部教育

ア 指揮幹部科（現場指揮課程）

期 間・・・令和8年10月17日（土）～18日（日）

教 科 目	項 目	時間数
講話	講話	0.5
訓練礼式	訓練礼式	1
現場指揮	火災防ぎょ・現場指揮	2.5
組織管理	大規模災害時の消防団活動（林野火災）	2
火災防ぎょ訓練	長距離送水・中継及び放水連携要領	2
	林野火災指揮・連携訓練	2
災害情報収集・伝達訓練	災害情報収集・無線交信要領	1
行事・その他	開校式・修了式等	3
合 計		14

イ 指揮幹部科（分団指揮課程）

期 間・・・令和8年12月5日（土）～6日（日）

教 科 目	項 目	時間数
講話	講話	1
組織制度	大規模災害時の消防団活動（地震災害）	1
防災	土砂災害	1
	地震対策	1
災害対応図上訓練	災害情報伝達訓練	3
事例研究	安全管理	3.5
	課題解決	
	火災事例	
訓練礼式	訓練礼式	1
行事・その他	開校式・修了式等	1.5
合 計		13

(3) 特別教育

ア ポンプ操法指導員講習

期 間・・・令和8年11月14日（土）～15日（日）

教 科 目	項 目	時間数
操法要領	操作実施要領	2
ポンプ操法	操法要領・指導技法（小型ポンプ/ポンプ車）	7
行事・その他	開校式・修了式	1
合 計		10

イ 特別（移動）教育

市町村の実情に応じて適宜カリキュラムを編成する。

3 一般教育

一日震災訓練（2回実施）

実施日・・・令和9年2月25日（木）

令和9年2月27日（土）

教 科 目	項 目	時間数
住民救助隊養成研修	災害対応理論・災害時の心理	2.5
	チームとリーダー	
	火災対応訓練	3
	応急処置・トリアージ	
災害想定訓練		
行事・その他	開校式・修了式	0.5
合 計		6

6 入校手続

(1) 入校申込

任命権者は、**別表1**により必要書類を添えて、提出期限までに提出すること。
入校予定者がいない場合は、その旨を提出期限までにメールにて連絡すること。
提出先：消防学校メールアドレス：010302@ken.pref.kochi.lg.jp

(2) 入校許可

校長が入校を許可した場合は、入校許可の通知を行う。
入校時の注意事項及び事前課題等については、入校許可時に通知する。

(3) 携行品

携行品は、**別表2**のとおりとする。

(4) 入校経費

入校経費は、**別表3**のとおりとする。原則口座振込とし、入校日前日までに下記口座に納入すること。請求書が必要な本部等については、入校許可時に請求書を送付する。

なお、消防団員教育に係る入校経費は、事後精算払いにて請求書を送付するので、下記口座に納入すること。

振込により納入できない場合は、事前に申し出たうえで、入校日当日に釣銭の要らないように持参すること。

銀行名	四国銀行	伊野支店
口座名	高知県消防学校教育推進協議会	
口座番号	(普) 0 3 6 6 6 0 2	

(5) 入校辞退

入校許可後に入校を辞退する場合は、任意の様式により速やかに届け出ること。

(6) 教育訓練の中止

入校の申込者数が教育実施可能人数に達しない場合は、教育訓練を中止する。

(7) その他

- ・計画時から変更が生じた場合は、入校許可通知または別途事前に通知する。
- ・一日震災訓練については、別途通知する。

別表 1 申込書類及び提出期限

種 別	実施予定期間	提出期限	提出書類	備 考	
初 任 教 育	令和8年4月3日～9月18日	令和8年2月27日(金)	様式1-1入校者名簿		
		令和8年3月13日(金)	様式2 学生調書	本人自署により郵送	
		令和8年4月3日(金)	健康診断書 (医療機関等任意様式、 複写可) 体力測定結果 (各本部任意様式)	検査項目:身長・体重・視力・聴力・血 圧・心電図・胸部X線・血液(貧血・肝 機能・脂質・血糖)・尿・既往歴・総合 所見(3ヶ月以内に受診のもの) 郵送または持参	
専科教育 消防職員	救 助 科	令和8年9月28日～10月29日	令和8年8月5日(水)	様式1-1 入校者名簿 様式3 誓約書	
	救 急 科	令和8年11月4日～12月24日	令和8年9月30日(水)	様式1-1 入校者名簿 様式3 誓約書	
	警 防 科	令和9年1月14日～2月4日	令和8年11月18日(水)	様式1-1 入校者名簿 様式3 誓約書	
	火災調査科 (隔年開催)	令和9年1月19日～2月5日	令和8年11月25日(水)	様式1-1 入校者名簿 様式3 誓約書	
幹部教育	幹 部 科	令和9年2月9日～2月19日	令和8年12月2日(水)	様式1-1 入校者名簿 様式3 誓約書	
短期研修	若 年 層 研 修	令和8年9月30日～10月1日	令和8年7月22日(水)	様式1-1 入校者名簿 様式3 誓約書	「通学」または「宿泊」を備考欄に記入 すること。
	第1回火災性状 体験研修	令和8年12月11日	令和8年11月11日(水)	様式1-1 入校者名簿 様式3 誓約書	
	第2回火災性状 体験研修	令和9年2月12日	令和9年1月13日(水)	様式1-1 入校者名簿 様式3 誓約書	
	地 域 防 災 指 導 者 研 修	令和9年2月24日～27日	令和8年12月23日(水)	様式1-1 入校者名簿 様式3 誓約書	
消防団員 基礎教育	第 1 回 前 期	令和8年5月30日～31日	令和8年4月16日(木)	様式1-2 入校者名簿	
	第 2 回 前 期	令和8年7月4日～5日	令和8年5月28日(木)	様式1-2 入校者名簿	
	第 3 回 前 期	令和8年7月18日～19日	令和8年6月11日(木)	様式1-2 入校者名簿	
	第 1 回 後 期	令和8年11月21日～22日	令和8年10月15日(木)	様式1-2 入校者名簿	「通学」または「宿泊」を備考欄に記入 すること。
	第 2 回 後 期	令和9年2月20日～21日	令和9年1月14日(木)	様式1-2 入校者名簿	「通学」または「宿泊」を備考欄に記入 すること。
	指 揮 幹 部 科 (現場指揮課程)	令和8年10月17日～18日	令和8年9月10日(木)	様式1-2 入校者名簿	「通学」または「宿泊」を備考欄に記入 すること。
	指 揮 幹 部 科 (分団指揮課程)	令和8年12月5日～6日	令和8年10月29日(木)	様式1-2 入校者名簿	「通学」または「宿泊」を備考欄に記入 すること。
ポンプ操法指導員 習	令和8年11月14日～15日	令和8年10月8日(木)	様式1-2 入校者名簿		

様式1「入校者名簿」についてはエクセルファイル、様式3「誓約書」については本人自署したものをPDF形式で、メールに添付して提出すること。
メール件名「職員(団員)〇〇科入校申込」とし、消防学校の所属メールアドレス「010302@ken.pref.kochi.lg.jp」に送信すること。

別表2 携行品一覧

	制服	制帽	安全短靴	救助服	革手袋	防火装備一式	編上靴	保安帽	ゴーグル	運動靴(外用)	雨衣	PC	その他
初任教育	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○		体温計・コロナインフル検査キット
救急科	○	○	○		○		○	○		○	○		バリアウェア(上衣のみ2着) 体温計・コロナインフル検査キット
救助科	○			○	○	○	○	○	○	○	○		フルボディハーネス(あれば) ヘッドライト・スリング
警防科	○				○	○	○	○		○	○		防寒着・外付けSSD等記録媒体
火災調査科	○		○		○	○	○	○		○	○	○	外付けSSD等記録媒体
幹部科	○	○	○			○	○	○		○			防寒着
若年層研修					○		○	○		○	○		消防実務六法1、建築消防advice
火災性状態体験研修					○	○	○	○					紺色Tシャツ
地域防災指導者研修			○		○		○	○	○	○	○		ヘッドライト・紺色Tシャツ、防寒着
基礎教育(前期)					○		○	○		○	○		
基礎教育(後期)					○		○	○		○	○		
指揮幹部科(現場指揮課程)					○		○	○		○	○		
指揮幹部科(分団指揮課程)					○		○	○		○	○		
ポンプ操法指導員講習					○		○	○		○	○		

※各教育訓練において、活動服・アポロキヤップ・室内用運動靴・筆記用具・健康保険証等・印鑑は、必ず持参すること。

※宿泊を伴う場合は、運動服(室内着用)・室内履(サンダル等)・入浴・洗面用具等の身の回り品を持参すること。

※防火装備一式は、防火衣上下・防火長靴・防火帽・防火ブーツ・ケブラー手袋とする。

※制服は、入校日の属する期間のものを着用すること。(冬服:11月～5月、夏服:6月～10月)

※PCが必要な教育訓練において、持参できない場合は、入校申込時にその旨を様式1-1の備考欄に記載すること。

別表3 令和8年度高知県消防学校入校経費

(円/人)

教育名		食費	教科書代	研修費	教材費	寝具費	共益費	合計	
職員	初任教育	127,098	82,000	105,900	113,000	21,770	17,000	466,768	
	救助科	27,208	18,000	7,500	34,000	4,860	3,600	95,168	
	救急科	39,280	32,100	4,200	14,000	6,840	5,200	101,620	
	火災調査科	16,214	39,450	0	28,000	3,060	2,200	88,924	
	警防科	18,040	15,300	0	20,000	3,240	2,400	58,980	
	幹部科	9,020	13,600	0	6,500	1,620	1,200	31,940	
	若年層研修	宿泊	1,826	0	0	500	720	200	3,246
		通学	968	0	0	500	0	0	1,468
	火災性状体験研修		484	0	0	5,500	0	0	5,984
	地域防災指導者研修		4,510	0	0	5,500	1,080	600	11,690
団員	基礎教育(前期)	第1回・第2回	1,600	2,400	0	500	0	0	4,500
		第3回	1,000	2,400	0	468	0	0	3,868
	基礎教育(後期)	宿泊	2,000	1,000	0	326	720	200	4,246
		通学	1,000	1,000	0	468	0	0	2,468
	指揮幹部科 (現場指揮課程)	宿泊	2,000	1,800	0	826	720	200	5,546
		通学	1,000	1,800	0	968	0	0	3,768
	指揮幹部科 (分団指揮課程)	宿泊	2,000	3,500	0	326	720	200	6,746
		通学	1,000	3,500	0	468	0	0	4,968
	ポンプ操法指導員講習		500	0	0	0	0	0	500

(様式 1 - 1) 消防職員

令和 8 年度入校者名簿

(入校科名)

(消防本部名)

所属 (配属先)	階級	ふりがな 氏名	年齢 (入校時)	性別	初任 入校年	携帯電話	食物アレルギー 有・無 / 原因食品	Tシャツ サイズ	備考

※アレルギー有の場合は、別紙「アレルギー対応確認表」を記入し提出してください。
※アレルギー無の場合は、別紙「アレルギー対応確認表」を記入し提出してください。
※アレルギー有の場合は、個人のアレルギー有無・原因食品の情報は、食事の提供（献立作成等）に役立てるために利用します。
※Tシャツサイズは、一律調査のため、貸与・配布しない場合があります。(S~XXL)
※別表 2 「携行品一覧」でPCが必要な教育訓練において、持参できない場合は、備考欄にその旨記載してください。

令和8年度入校者名簿

(入校科名)

(消防本部名)

消防団名	分団名	階級	ふり 氏 名 ^{がな}	年齢 (入校時)	性別	入団年 月日	携帯電話	食物アレルギー 有・無 / 原因食品	備考

※アレルギー有の場合は、別紙「アレルギー対応確認表」を記入し提出してください。
回答いただいた、個人の食物アレルギーの有無・原因食品の情報は、食事の提供（献立作成等）に役立てるために利用します。

アレルギー対応確認表

★事前に詳細等についてお問い合わせさせていただく場合があります。

人数・状況により対応できず、ご自身で食事を用意していただく場合があります。

※加熱した場合の可否、調味料に含まれる場合の可否について必ず確認してください。

所属・氏名			入校科名：
所属担当者	氏名	連絡先	

1. できる限り詳細にご記入ください。とりわけ深刻なアレルギー体質の場合は、電話連絡をお願いします。

アレルギー原因食品とその詳細	家庭や外食等での対応等
【例】 甲殻類	調味料に含まれるものは可。調理器具の共用は可

2. 該当する口にチェックをしてください。

- 卵
- 卵料理のみが禁止。
 - 卵が料理・製品にはいつているものはすべて禁止。
 - 生卵のみ禁止で加熱してあれば大丈夫。
※どちらかに○をしてください。(マヨネーズ 可・ 不可)
- 乳製品
- 飲用牛乳禁止。
 - 乳加工品が禁止。(ヨーグルト・ヤクルト等)
 - 乳原料が料理・製品・調味料等に入っているものはすべて禁止。
 - 加熱調理していれば大丈夫。(バター・チーズ等)
- 大豆製品
- 大豆製品の全てが禁止。
 - 大豆製品(加工品も含め)禁止の食品がある。【食品名()】
- 肉類
- 肉類はすべて禁止。
 - 肉類の中で禁止の食品がある。【食品名()】
 - 調味料等(エキス)に含まれる分も禁止
- 魚介類
- 魚介類はすべて禁止。
 - 魚介類の中で禁止の食品がある。
[青魚 ・ えび ・ かに ・ いか
たこ ・ 貝類 ・ その他()]
 - 加熱したのもも不可
 - 調味料等(エキス)に含まれる分も禁止
- 小麦
- 小麦を使用しているものはすべて禁止。(パン類、めん類、パン粉など)
 - しょうゆなど原材料の一部に含むものは大丈夫。
 - つなぎ程度の小麦使用なら大丈夫。
- 野菜類
- 野菜の中で禁止の食品がある。【食品名()】
 - 加工食品や調味料等に含まれているものも禁止。(例トマト→ケチャップ 可・ 不可)
- 果物
- 生果物そのものが禁止。
 - 生果物の中で禁止の食品がある。【食品名()】
 - 加工食品や調味料等に含まれているものも禁止。(ゼリー、ジュース、カレー粉等)

所 属					顔写真貼付 (縦4cm×横3cm以上)
ふりがな					
氏 名					
実家住所					
現 住 所					
生年月日	平成	年	月	日 (才)	*年齢は 入校時現在
身 長	cm	体重	Kg	視力(裸眼)	右()左()
携帯電話				眼鏡・コンタクト	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
緊急時の連絡先	氏名	続柄() 職業()			
	自宅電話			携帯電話	
高校から消防就職 までの経緯を記入 (期間、時期もわかる範囲 で記入して下さい)	年 月 ()		高校卒業		
	年 月 ()				
	年 月 ()				
	年 月 ()				
	年 月 ()				
部活、運動経験は? (例: 中highにサッカー部)	<input type="checkbox"/> 有り() <input type="checkbox"/> 無し				
食事アレルギーなど (例: 生卵)	<input type="checkbox"/> 有り() <input type="checkbox"/> 無し				
服用している薬	<input type="checkbox"/> 有り(種類: 病院:) <input type="checkbox"/> 無し				
寮生活の経験は?	<input type="checkbox"/> 有り() <input type="checkbox"/> 無いが大丈夫 <input type="checkbox"/> 不安あり				
取得資格(運転免許)	・種類: 、取得年月日: ・種類: 、取得年月日:				
取得資格(運転免許以外)	記入例: 危険物取扱者乙2 (R 2.7.1取得)				
恐怖心を感じるもの	<input type="checkbox"/> 閉所 <input type="checkbox"/> 暗所 <input type="checkbox"/> 高所 (該当するものがあれば選んでください)				
アピールポイント	(例・料理が得意、声大きい)				
消防学校入校に対する 抱負					
自由意見 (持病、精神的・身体的悩み があれば特に記入してくださ い。長い学校生活が始まるの で、不安な事は相談にのりま す。)	(例・腰のヘルニアの持病有り。集団生活が苦手。パニック発作を持っている等)				

誓 約 書

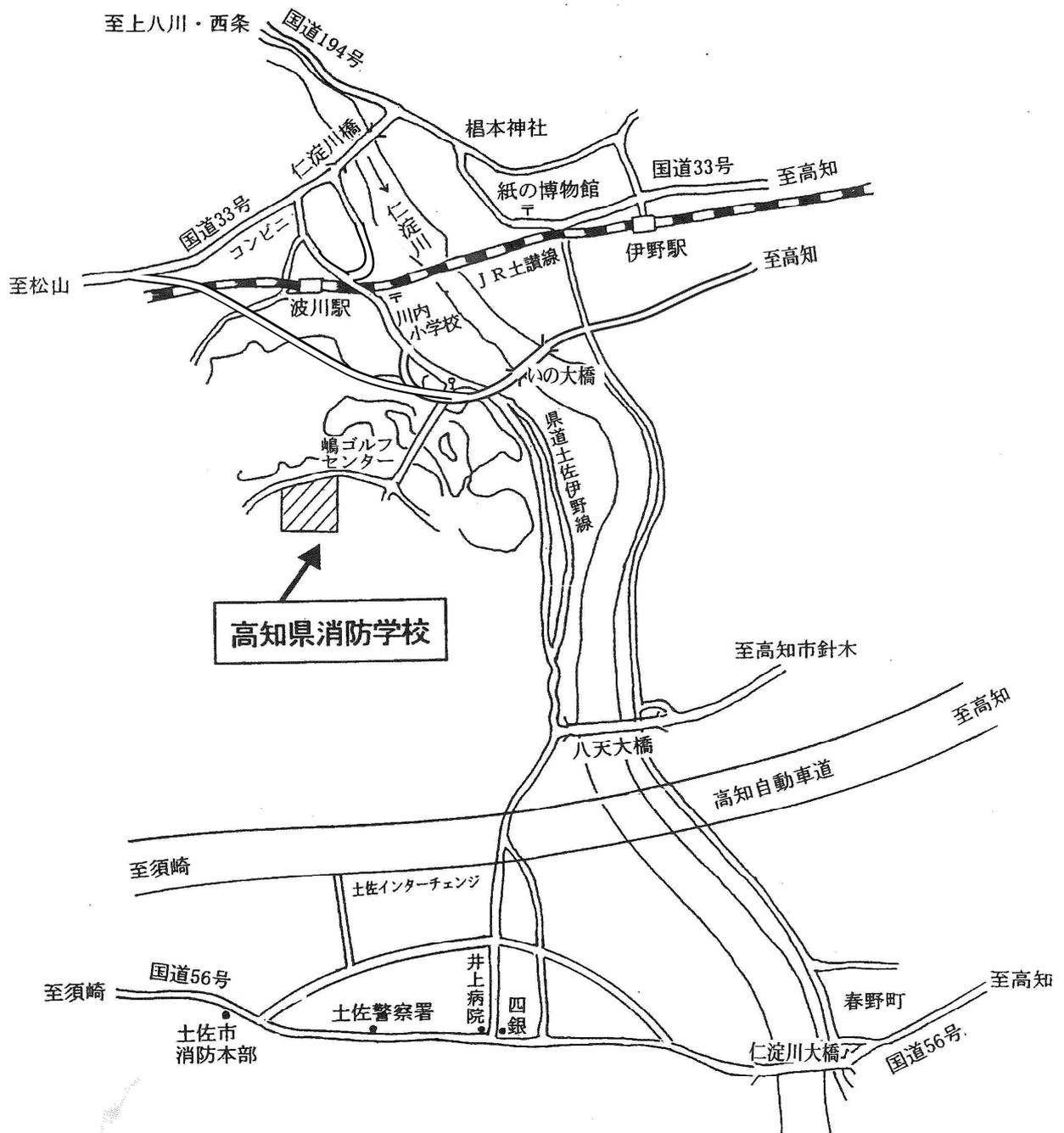
私は、消防職員の責務を深く自覚し、入校中は高知県消防学校学生心得その他の諸規則を守り、勉学に専念することを固く誓います。

令和 年 月 日

高知県消防学校長 様

所 属

氏 名 (自署)



高知県消防学校

所在地 〒781-2126 高知県吾川郡いの町大内2030

TEL (088) 892-0087

FAX (088) 892-0954

学生呼出専用 (088) 892-0970

E-mail: 010302@ken.pref.kochi.lg.jp